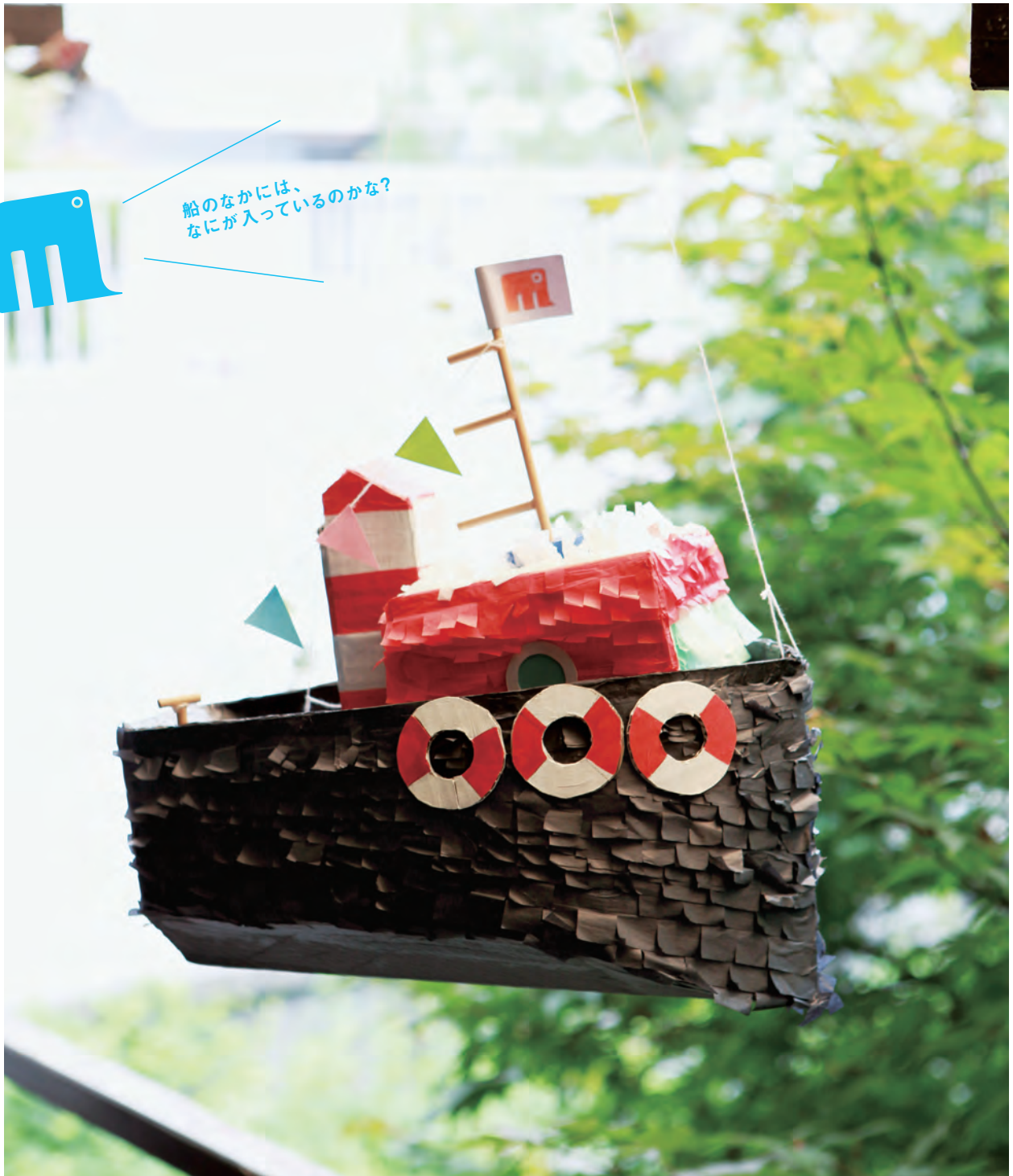


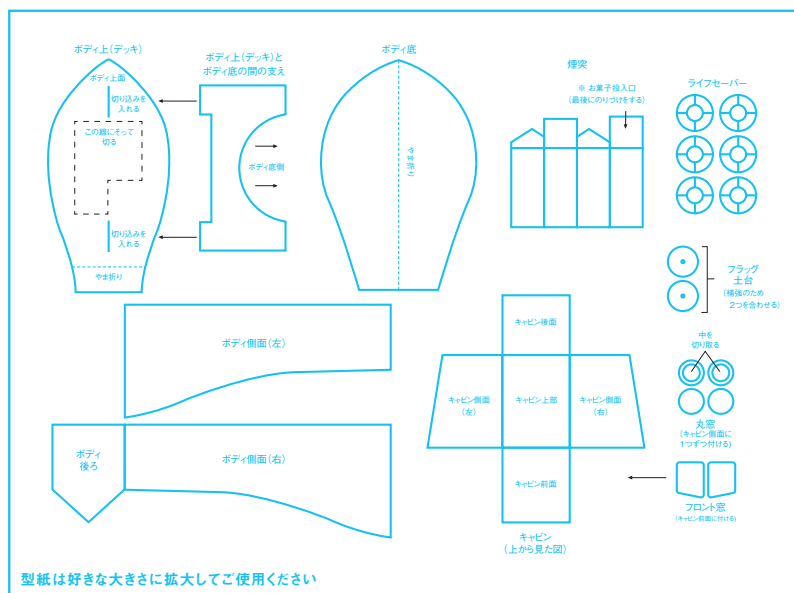


シブス
SHIPSとは、英語で船のこと。ここでは毎回、いろいろな材料を使っ
て、いろいろな船をつくります。今回は、ダンボールや薄葉紙うすようしを使っ
て、船のピナータちようせんづくりに挑戦！先生は、デザイナーでアーティスト
トのミスターブライアンさんです。



How to make a Ship Piñata

船のピニャータをつくろう



型紙は好きな大きさに拡大してご使用ください

【用意するもの】

ダンボール／色画用紙／棒／ジェッツ（白色地塗り剤）／アクリル絵の具／薄葉紙（白・赤・黒・水色）／タコ糸／カッター／筆／グルーガン／グルースティック／ボンド

つくりにかた

1. 型紙を拡大出力したものをダンボールのにりづけして、カッターで切りとる。
2. 型紙を貼った面を内側に向けて、グルーガンで接着する。※ボディ底とボディ側面を先に接着してから、ほかの部分接着する。
3. ボディ上（デッキ）をその上につける。上と底の間にできた空間に、最終的にお菓子が入ります。
4. すべてのパーツの表面をジェッツで塗る。
5. ライフセーバー、フラッグをつける土台に好きな色を塗る。
6. 薄葉紙を2.5cm幅の横長に切って半分に折る。半分はパーツのにりづけし、もう半分はヒダのままにし、貼り重ねていく。
7. グルーガンを使って、キャビンや煙突、フラッグをつける棒、その土台も接着する。
8. 色画用紙で四角のフラッグを1枚、三角のフラッグを3枚つくる。
9. 四角のフラッグは木の棒に、三角のフラッグは長めに切ったタコ糸にボンドで接着し、船につけて完成。



ピニャータとは

子どもの誕生日パーティで使われる、メキシコ発祥のくす玉人形。なかにキャンディなどのお菓子やおもちゃの詰まったピニャータをひもで吊るし、目隠しをした子どもたちが棒でたたいて割るのを楽しみます。

Point

ピニャータには、薄葉紙でつくったフリンジをつけよう。ハサミで縦に切り込みを入れると、見た目にも動きも出るよ！



ミスターブライアンデザイン

アメリカ・ニューヨーク州出身のデザイナー、アーティスト。個性あふれるキャラクターアートや、独特のハンドドローイングを中心に活動。マンモススクールでは英語ビデオを担当している。また、さまざまなクライアントにアート作品、デザインを提供している。
mrbriandesign.com



写真：福田真知子

SHIPS KIDS

子どもの笑顔が似合う服

セレクトショップ「SHIPS」のキッズラインとして、1989年にスタートした「SHIPS KIDS」。「自分たちが着ている服を子どもたちにも着せたい…」そんな想いがシップスキッズラインのはじまりでした。シップスのスタンダードなテイストをベースに、“AMERICAN BOY MEETS FRENCH GIRL”というブランドテーマを加え、子どもたちの笑顔が似合う服を、毎シーズン提供しています。

2016 SHIPS KIDS Fall&Winter Collection

SHIPS KIDS ではトラッドをベースに「プレッピー」「ワーク」「スポーツ」「ウィンターマリン」をミックスしたスタイリングの提案をします。今シーズンはブルー、レッドをキーカラーにジャケット、サーマルTシャツ、ワンピースなどさまざまなアイテムを展開します。ぜひチェックしてみてください。

シップス オンライン ショップ: onlineshop.shipsltd.co.jp



パーカー (100~130cm)
¥6,500 (税抜)



サーマル (80~130cm)
¥5,000 (税抜)~



ワンピース (100~150cm)
¥8,500 (税抜)~

【お問い合わせ】 SHIPS 二子玉川店 ☎ 03-5716-6346 www.shipsltd.co.jp